

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成30年1月18日

協議会名： 小平町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
てんてつバス(株)	小平町デマンドバス達布線(滝下～小平) 【車両減価償却費等国庫補助】	地域間幹線系統のダイヤ改正に合わせ、地域内フィーダー系統のダイヤ改正を行うとともに、広報誌を通じ、高齢者の利用促進を図った。 また、利用者の利便性向上を図るため、新たにデマンドバスの待合所を開設した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 昨年度に比べ、総輸送人員は増加したが、平日の利用者数が伸び悩み、平日1日当り輸送人員は、目標70人/日に対し、67人/日であった。 車両取得にかかる目標に対しては、車両を3台体制とすることにより、平日1日当り6往復の運行を維持することができた。	人口減少に伴い、利用者の減少も懸念されるが、高齢化やそれに伴う運転免許証の返納など、今後も地域公共交通の確保維持の重要性は一層高まることから、引き続き利用者ニーズを的確に把握し、利便性向上に向けた取組を実施するとともに、持続可能な運行を目指す。